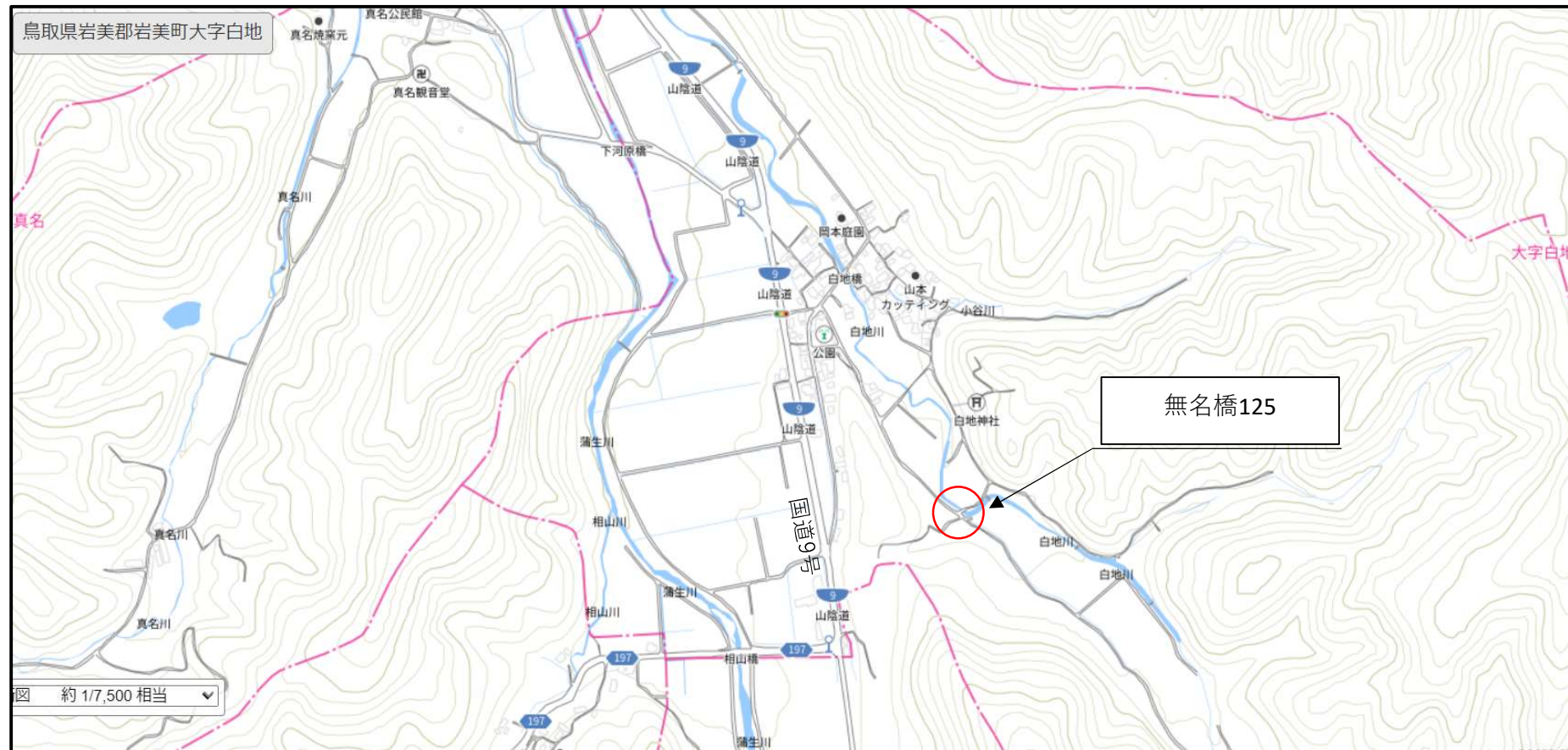
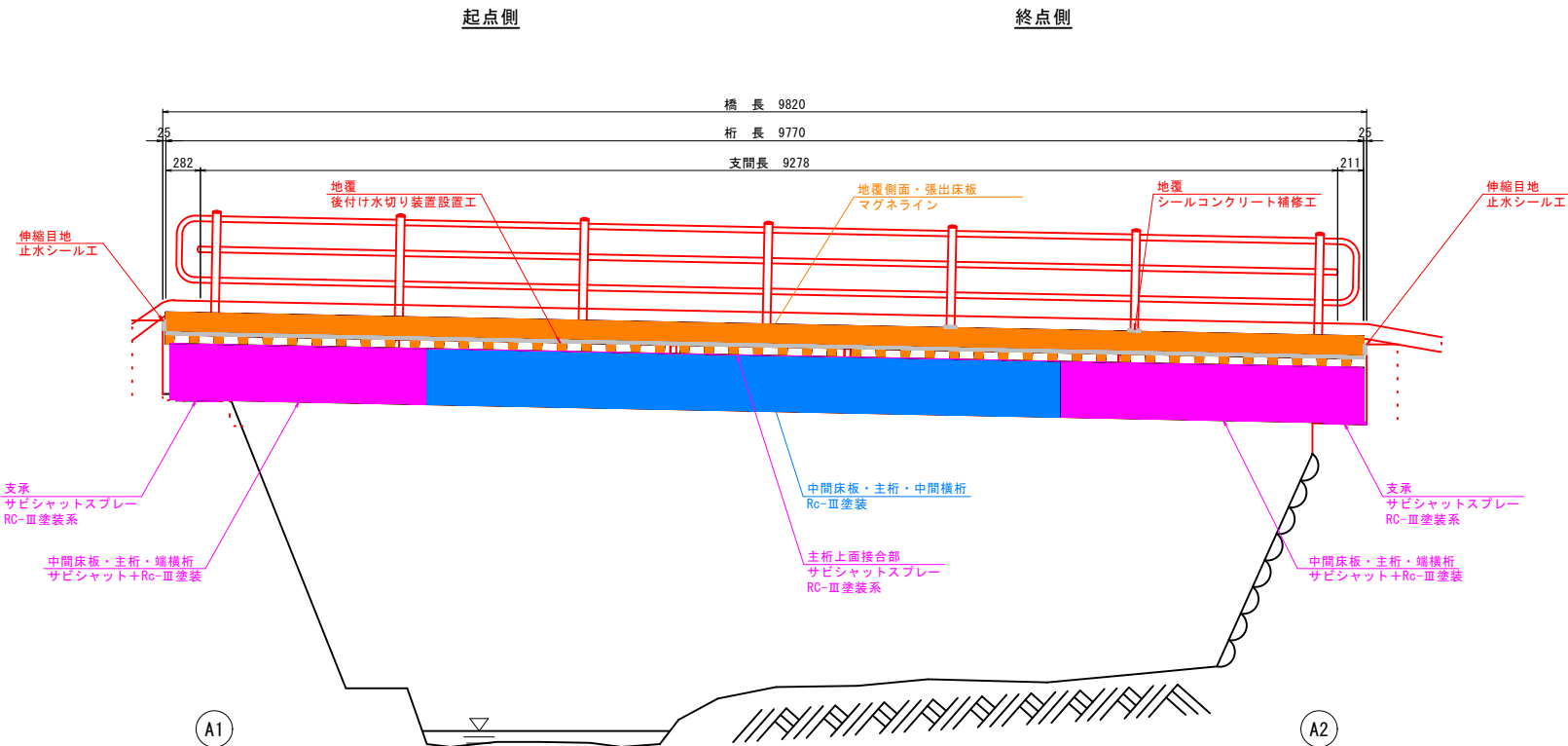


位置図

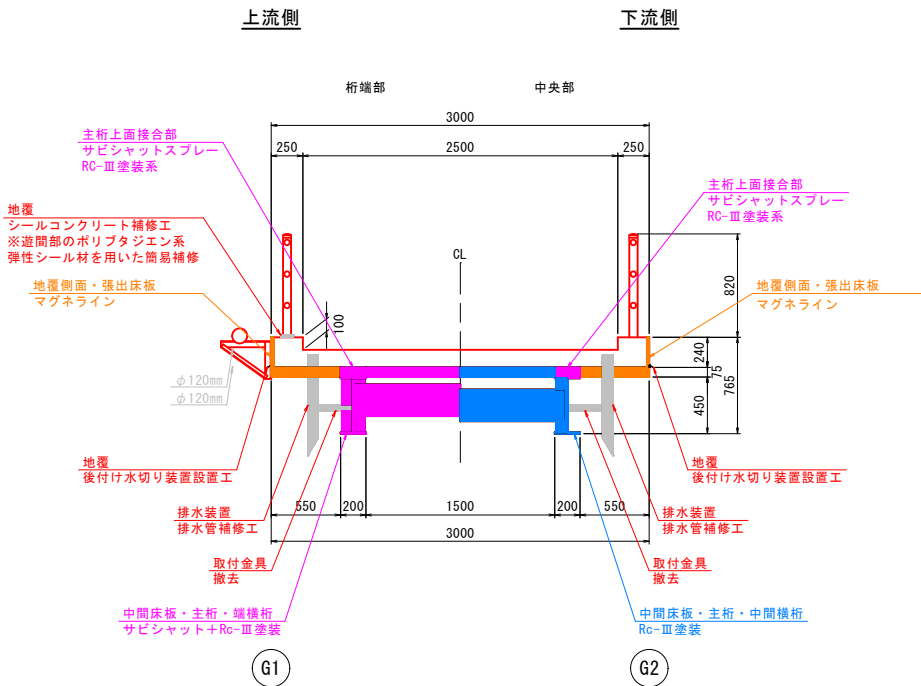


無名橋125 補修対策工 一般図

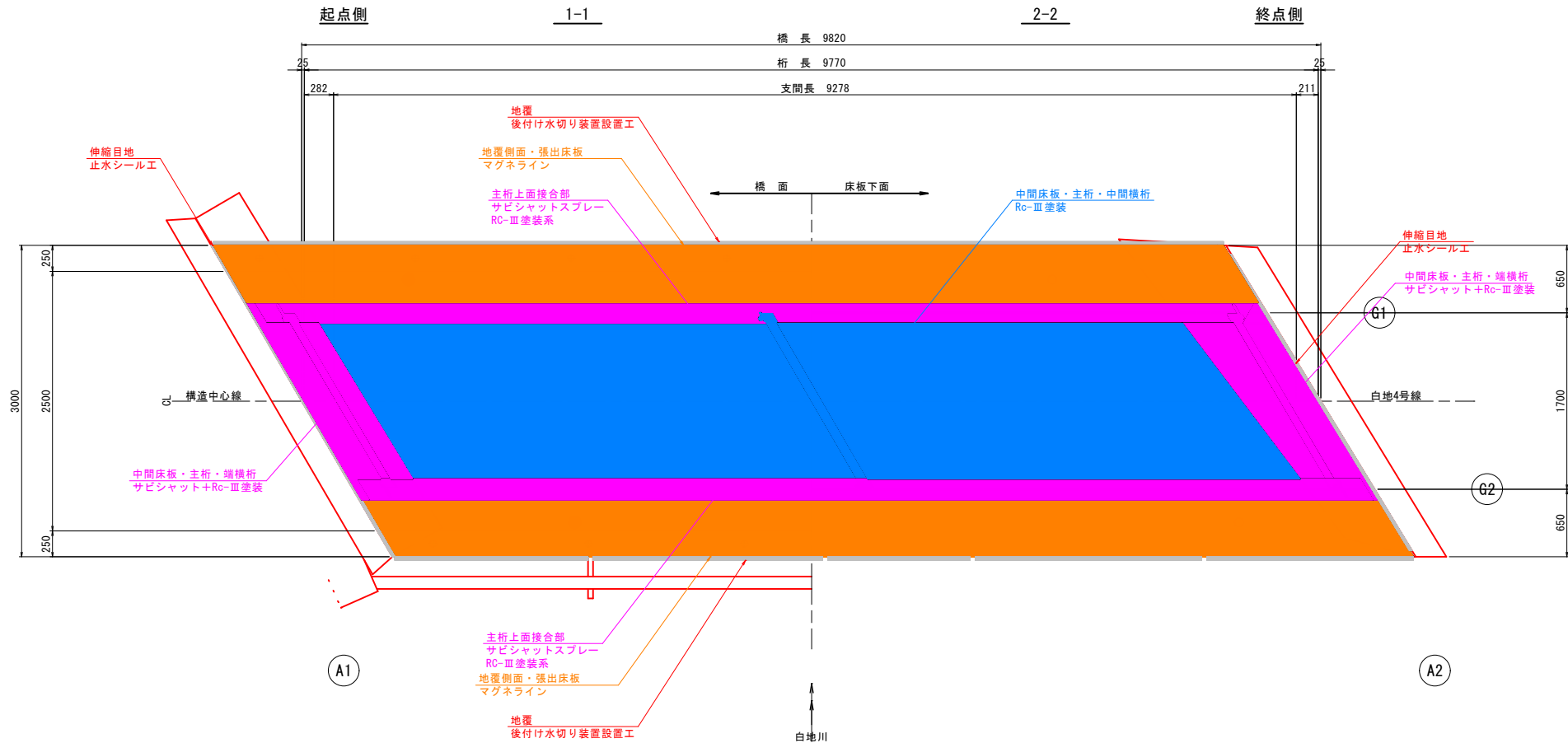
側面図 S=1:30



断面図 S=1:30



平面図 S=1:30



- ※ 注記
- ①現況一般図は、既往図書によるものではなく限りなく近接して形状を測定し作図したものであるが、施工時は事前に現地を再確認(再計測)し、必要に応じて適宜修正を行うこと。
 - ②塗り替え塗装箇所については、事前に高圧洗浄を行い、錆等を洗い流すこと。
 - ③高圧洗浄を行う際は、汚濁処理に留意すること。

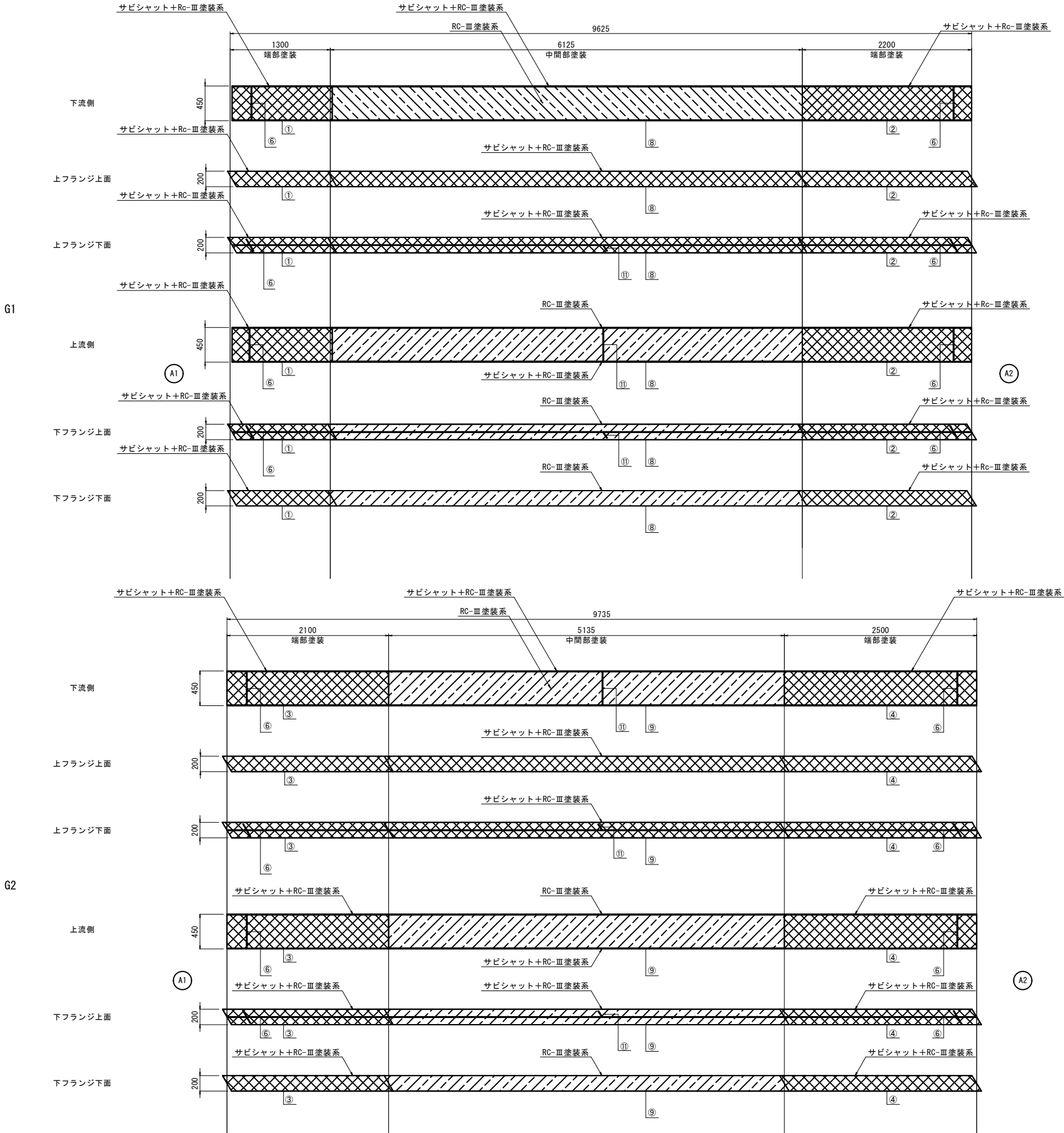
路線名	白地4号線		
町道白地4号線(無名橋125)橋梁補修工事			
図 名	無名橋125 補修対策工一般図		
位 置	岩美町大字白地 地内		
縮 尺	図示	単 位	mm
図 号	全 9 葉中の内 1		
岩美町 建設水道課			

無名橋125 塗替塗装工図(その1)

(主桁・端横桁・支承)

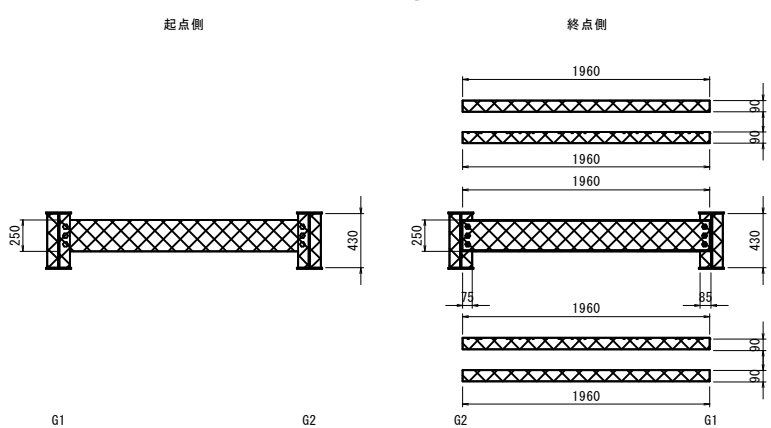
展開図
(主桁)

S=1:30



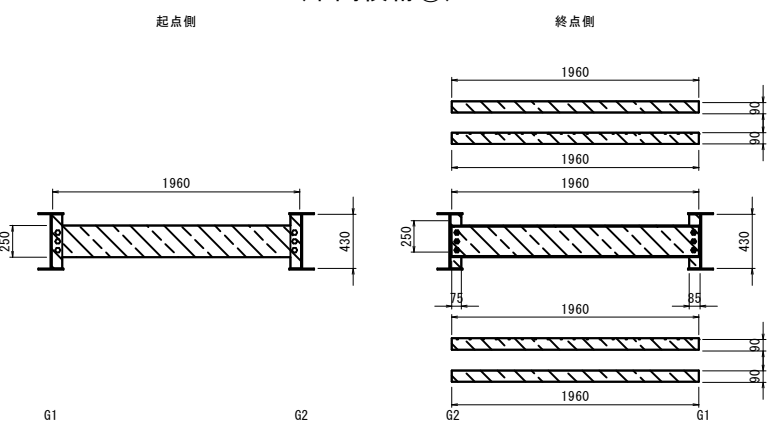
側面図
(端横桁⑤)

S=1:30



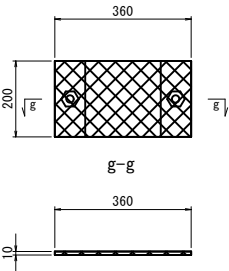
側面図
(中間横桁⑩)

S=1:30



支承構造図⑦

S=1:10



凡例)
■ 端部塗装仕様
▨ 中央部塗装仕様

- ※ 注記
- ①現況一般図は、既往図書によるものではなく限りなく近接して形状を測定し作図したものであるが、施工時は事前に現地を再確認(再計測)し、必要に応じて適宜修正を行うこと。
 - ②塗り替え塗装箇所については、事前に高圧洗浄を行い、錆等を洗い流すこと。
 - ③高圧洗浄を行う際は、汚濁処理に留意すること。
 - ④汚濁処理として、沈砂池を設ける。
 - ⑤ケレン作業後、板厚減少が著しい場合は、調査職員と協議を行い、FRPシートや金属パテ等の補修対策を検討すること。

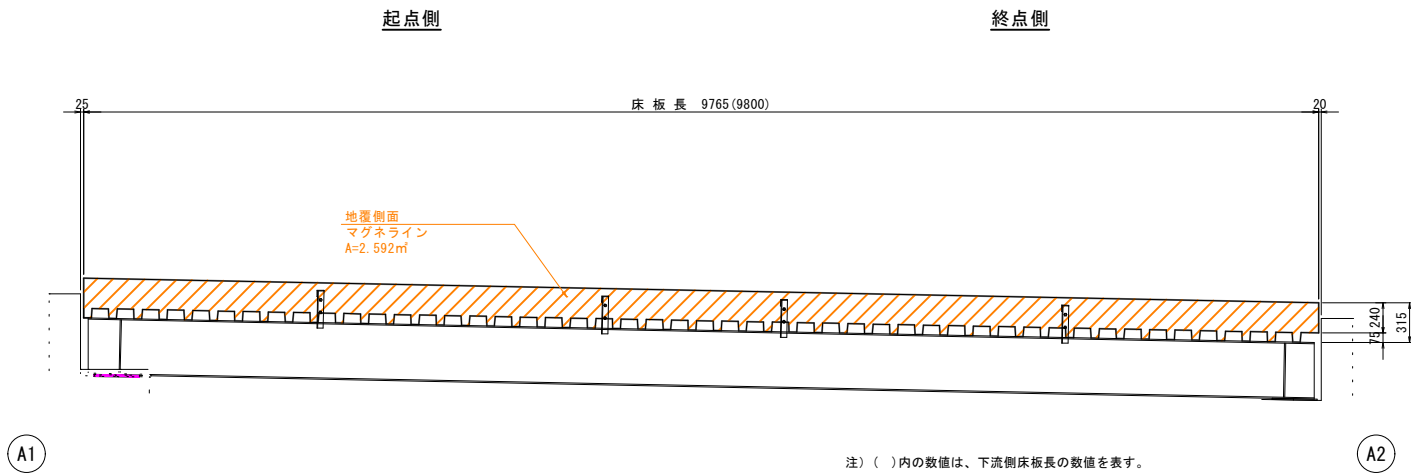
- ① 1 H-450×200×9×14×1300
② 1 H-450×200×9×14×2200
③ 1 H-450×200×9×14×2100
④ 1 H-450×200×9×14×2500
⑤ 2 [-250×90×9×13×1960[NET99%]
12 HTB-M20×55
⑥ 8 PL-90×10×430
⑦ 4 Base PL-200×360×10
⑧ 2 H-450×200×9×14×6125
⑨ 2 H-450×200×9×14×5135
⑩ 1 H-250×125×6×9×1775 <NET95%
6 HTB-M20×55
⑪ 2 PL-90×10×430

注) ()内の数値は下フランジとウェブを、[]内のNET率はウェブを、< >内のNET率は上下フランジを表す。

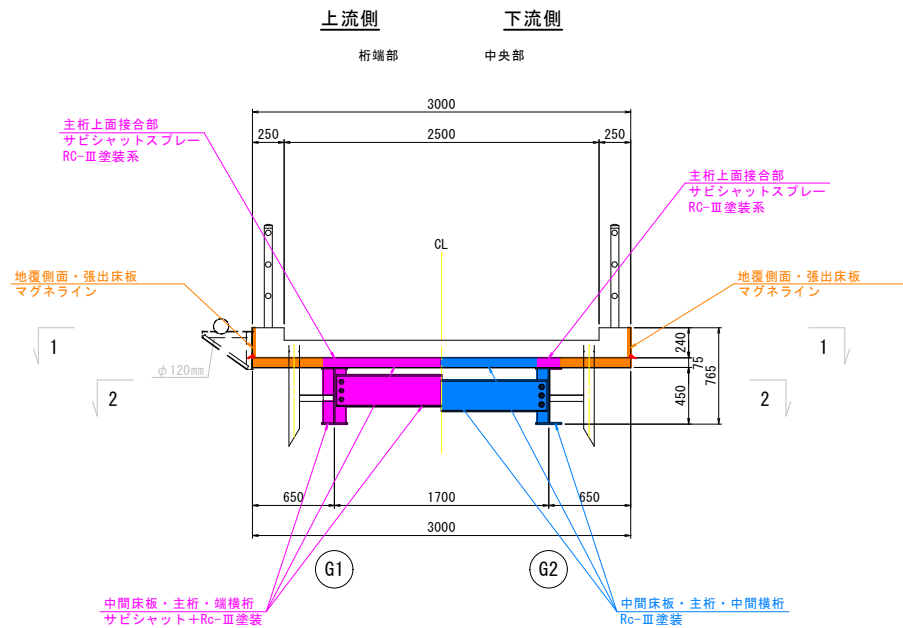
路線名	白地4号線
町道白地4号線(無名橋125)橋梁補修工事	
図 名	無名橋125 塗替塗装工図(その1)
位 置	岩美町大字白地 地内
縮 尺	図示 単 位 mm
図 号	全 9 葉中の内 2
岩美町 建設水道課	

無名橋125 塗替塗装工図(その2)
(床板・地覆側面)

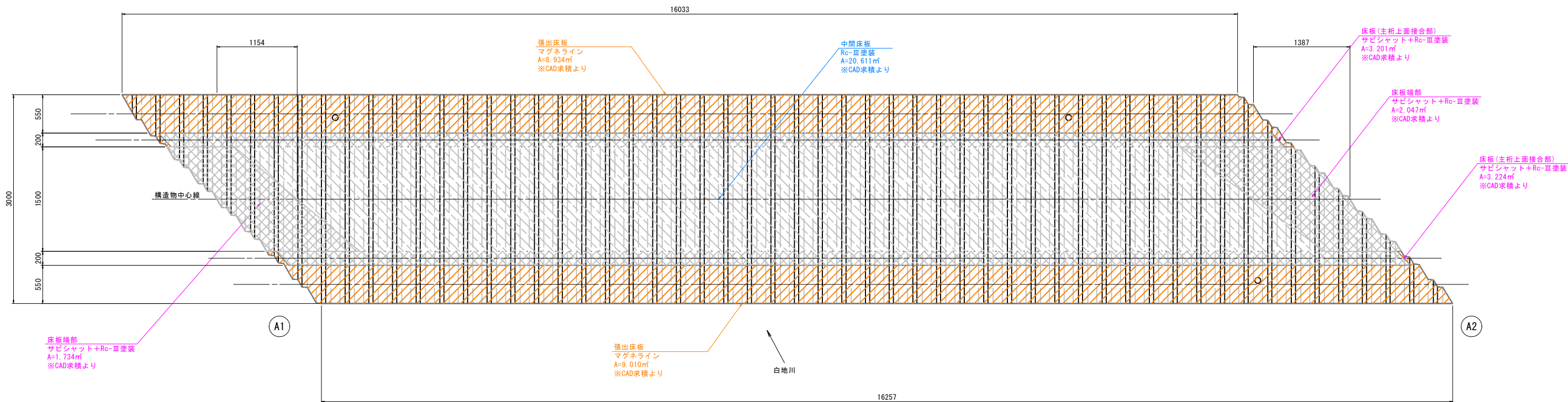
側面図 S=1:30



断面図 S=1:30



展開図 S=1:30
(桁下透視展開図)



※ 注記

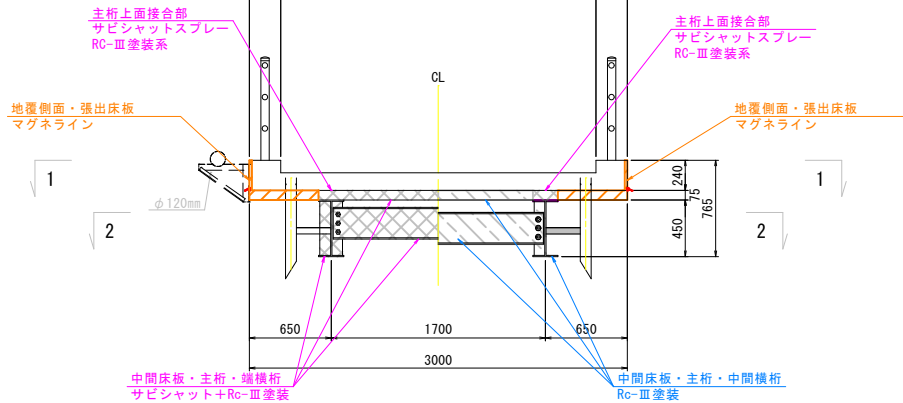
- ①現況一般図は、既往図書によるものではなく、限りなく近接して形状を測定し作図したものであるが、施工時は事前に現地を再確認(再計測)し、必要に応じて適宜修正を行うこと。
- ②塗り替え塗装箇所については、事前に高圧洗浄を行い、錆等を洗い流すこと。
- ③高圧洗浄を行う際は、汚濁処理に留意すること。
- ④汚濁処理として、沈砂池を設ける。
- ⑤ケレン作業後、板厚減少が著しい場合は、調査職員と協議を行い、FRPシートや金属パテ等の補修対策を検討すること。

路線名	白地4号線		
町道白地4号線(無名橋125)橋梁補修工事			
図名	無名橋125 塗替塗装工図(その2)		
位置	岩美町大字白地 地内		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 9 葉中の内 3		
岩美町 建設水道課			

(詳細図)

S=1 : 30

析端部 中央部



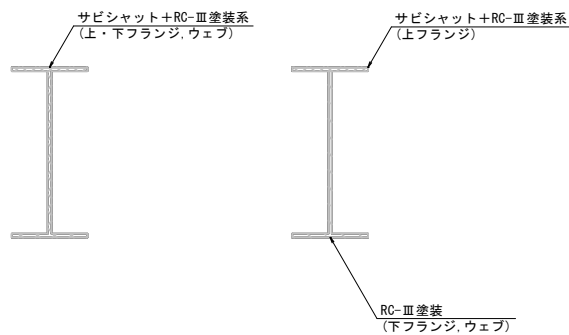
S=1:10

Rc-Ⅲ塗装仕様

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	塗膜除去工(塗膜剝離剤)+2種ケレン		4時間以内
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日～10日

S=1 : 10

(桁端部塗装) (中央部塗装)



S=1:10

弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗
120g/m²

弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗
140g/m²

弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗
200g/m² 2回

サビシャット 100g/m²

素地調整2種ケレン

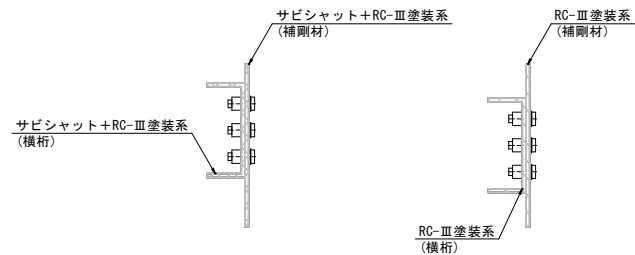
対象鋼材

Rc-Ⅲ塗装系+サビシャット塗装仕様

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	塗膜除去工(塗膜剝離剤)+2種ケレン		4時間以内
下処理	サビシャット	100	2時間～3日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日～10日

S=1:10

(桁端部塗装) (中間横桁塗装)



S=1:10

弱溶剤形ふっ素樹脂脂質塗上塗
120g/m²
弱溶剤形ふっ素樹脂脂質塗用中塗
140g/m²
弱溶剤形変性エポキシ樹脂脂質塗下塗
200g/m²

マグネラインタイプⅠ (不陸修正)

ディスクサンダー (下地処理)

素地調整2種ケレン

対象鋼材

マグネライン

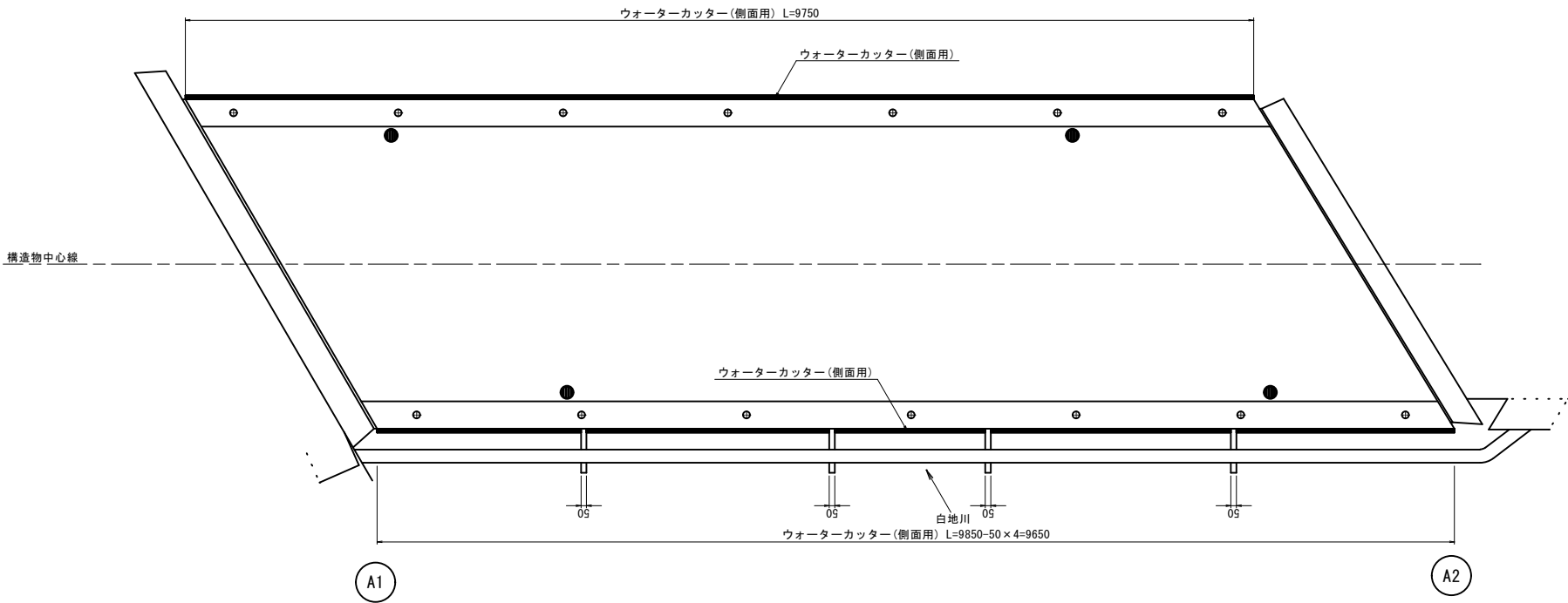
塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	塗膜除去工(塗膜剝離剤)+2種クレン	200	4時間以内
下地処理	ディスクサンダー	—	
不陸修正	マグネライントイプⅠ	2070	
			1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日～10日

- ① 現況一般図は、既往図書によるものではなく限りなく近接して形状を測定し作図したものであるが、施工時は事前に現場を再確認（再計測）、必要に応じて適宜修正を行うこと。
- ② 塗り替え塗装箇所については、事前に高圧洗浄を行い、錆等を洗い流すこと。
- ③ 高圧洗浄を行う際は、汚濁処理に留意すること。
- ④ 汚濁処理として、沈砂池を設ける。
- ⑤ ケレン作業後、板厚減少が著しい場合は、調査職員と協議を行い、FRPシートや金属バテ等の補修対策を検討すること。

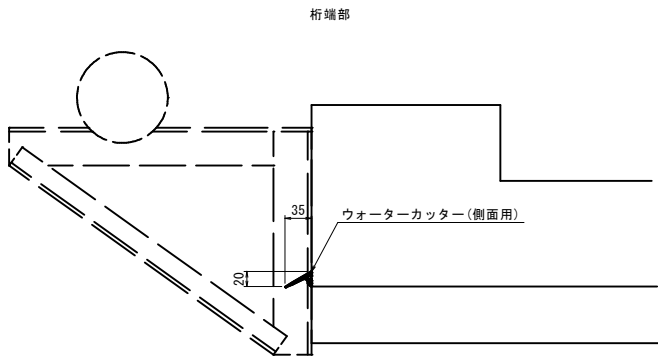
路線名	白地4号線		
町道白地4号線(無名橋125)橋梁補修工事			
図 名	無名橋125 塗替塗装工図(その3)		
位 置	岩美町大字白地 地内		
縮 尺	図示	単 位	mm
図 号	全 9 葉中の内 4		
岩美町 建設水道課			

無名橋125 水切り装置設置工図

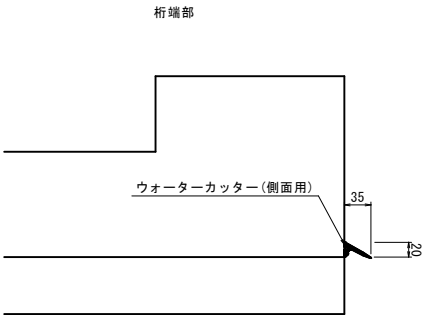
平面図 S=1:30



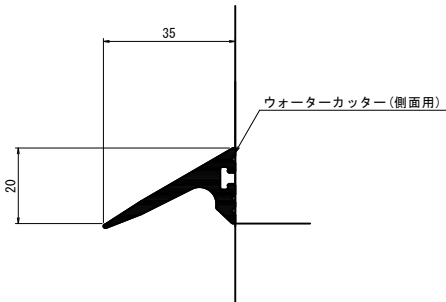
断面図 S=1:5
(上流側)



断面図 S=1:5
(下流側)



詳細図 S=1:1



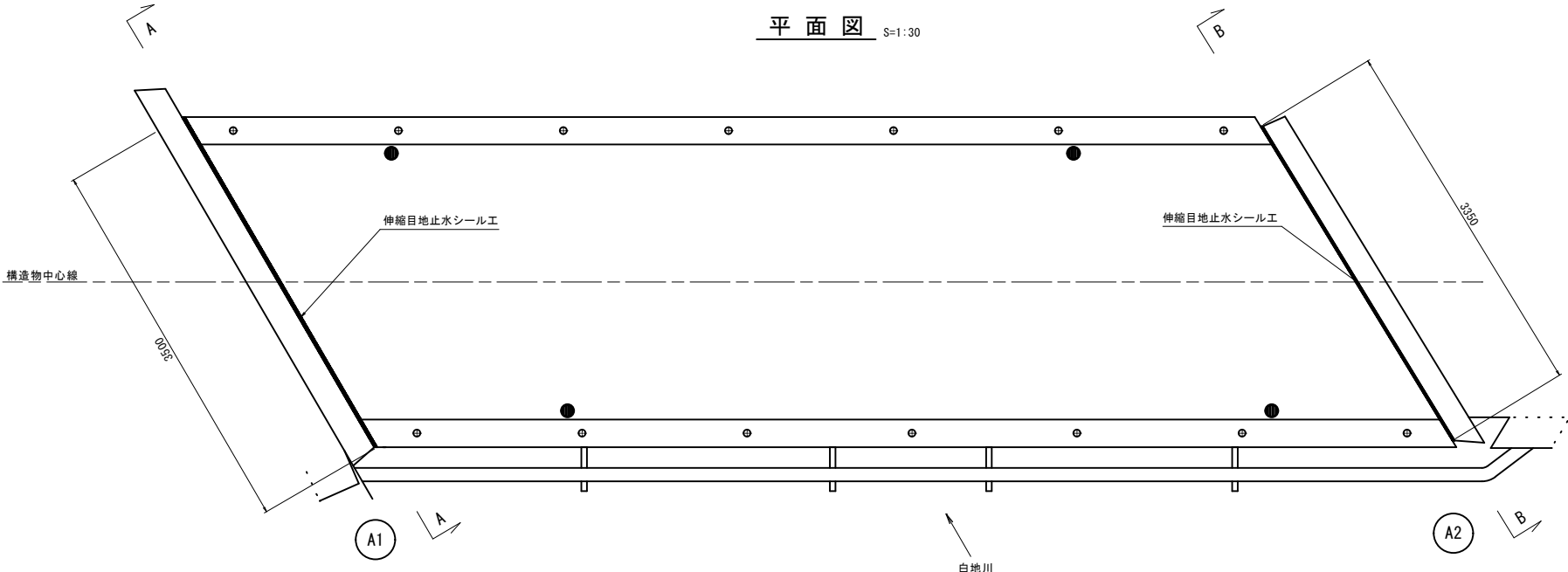
水切り設置工数量表

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
水切り設置工	ウオーターカッター(側面用)	m	19.400	(1橋当り) 取り付け台、エポボンドEB-10Hを含む

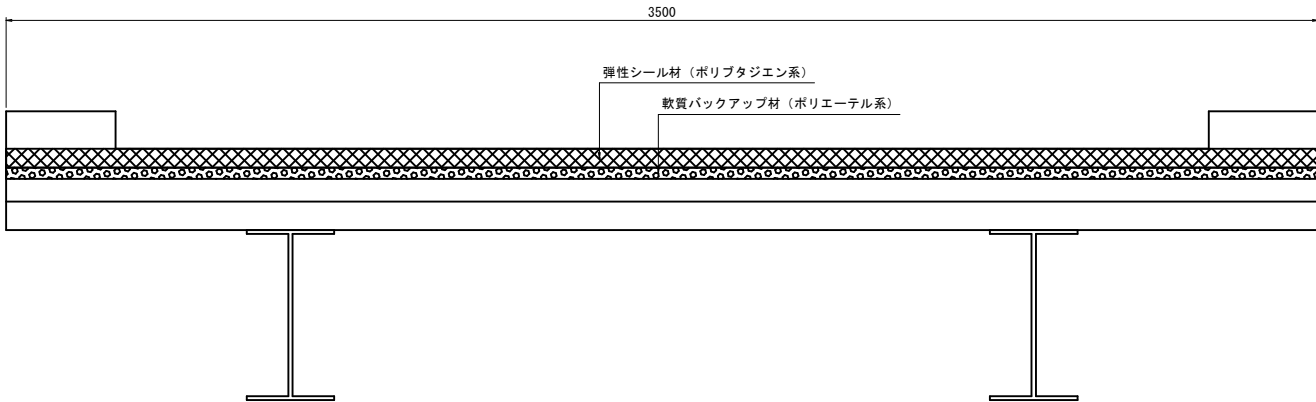
※ 注記
①現況一般図は、既往図書によるものではなく限りなく近接して形状を測定し作図したものであるが、施工時は事前に現地を再確認(再計測)し、必要に応じて適宜修正を行うこと。

路線名	白地4号線		
町道白地4号線(無名橋125)橋梁補修工事			
図 名	無名橋125 水切り装置設置工図		
位 置	岩美町大字白地 地内		
縮 尺	図示	単 位	mm
図 号	全 9 葉中の内 5		
岩美町 建設水道課			

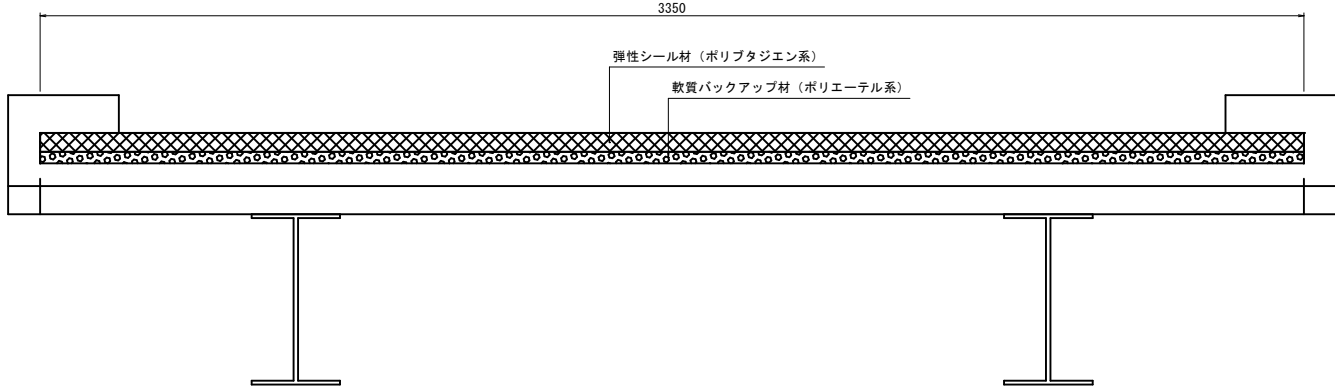
無名橋125 伸縮目地止水シール工図



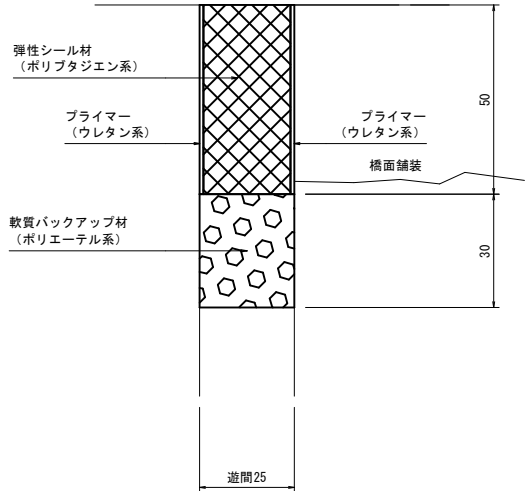
A-A 断面图 S=1:



B-B 断面图 S=1:



伸縮目地止水シール工詳細図 S=1:1



ポリブタジエン系弾性シール材品質規格

項 目	単 位	規 格	試験方法
硬度		10±5	JIS K 7312
破断時の伸び	%	350以上	JIS K 5758
最大引張応力	kN/m ²	80以上	JIS K 5758
50%圧縮応力	%	100±50	JIS K 6767
硬化時間	日	3以内	硬化安定化までの日数
スランプ	mm	3以下	JIS K 1439

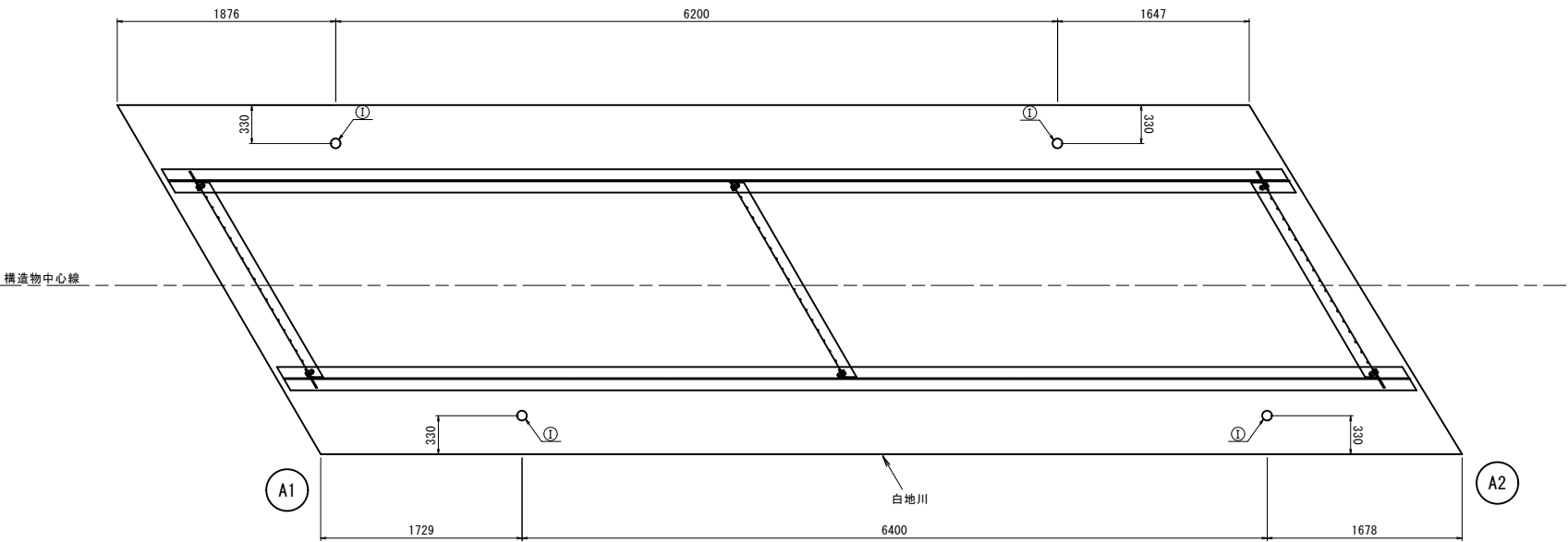
※ 注記

①現況一般図は、既往図書によるものではなく限りなく近接して形状を測定し作図したものであるが、施工時は事前に現地を再確認(再計測)し、必要に応じて適宜修正を行うこと。

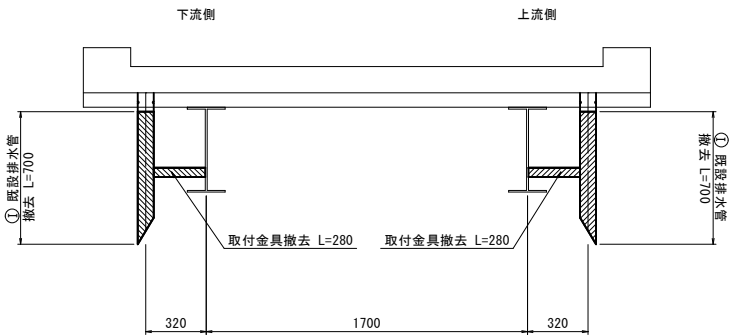
路線名	白地4号線		
町道白地4号線(無名橋125)橋梁補修工事			
図 名	無名橋125 伸縮目止水シール工図		
位 置	岩美町大字白地 地内		
縮 尺	図示	単 位	mm
図 号	全 9 葉 中 の 内 6		
岩美町 建設水道課			

無名橋125 排水管補修工図

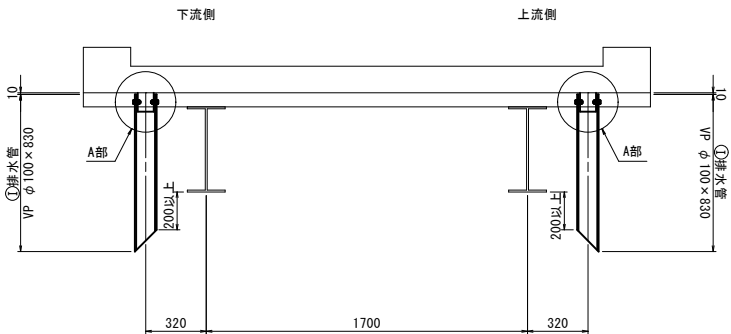
平面図 S=1:30



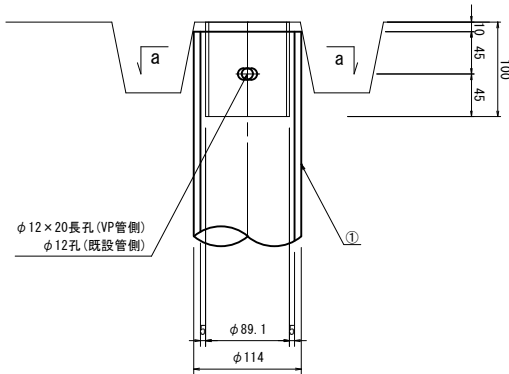
配管撤去図 S=1:20



配管設置図 S=1:20

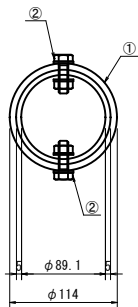


A部詳細図 S=1:4



- ① 4-VP φ 100×830
② 8-B. N. 2W M10×35

a-a 断面図 S=1:4

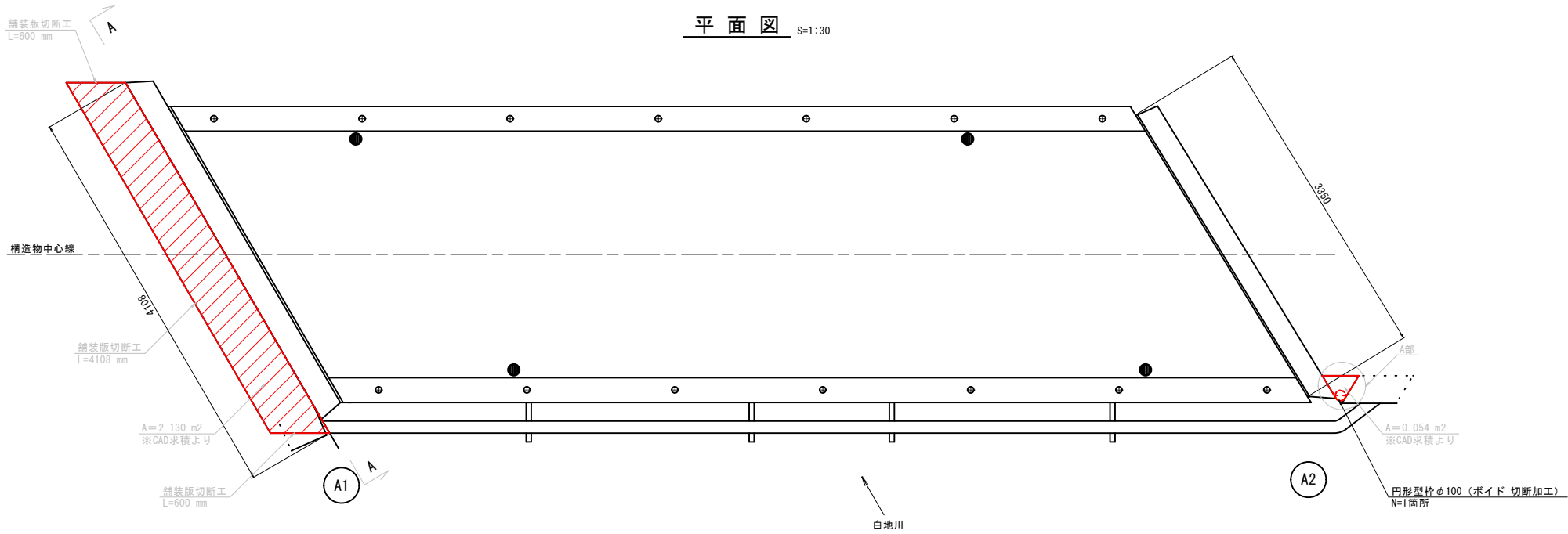


※ 注記
①現況一般図は、既往図書によるものではなく、限りなく近接して形状を測定し作図したものであるが、施工時は事前に現地を再確認(再計測)し、必要に応じて適宜修正を行うこと。

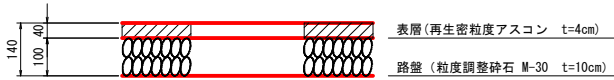
路線名	白地4号線		
町道白地4号線(無名橋125)橋梁補修工事			
図 名	無名橋125 排水管補修工図		
位 置	岩美町大字白地 地内		
縮 尺	図示	単 位	mm
図 号	全 9 葉中の内 7		
岩美町 建設水道課			

無名橋125 舗装打替え工図

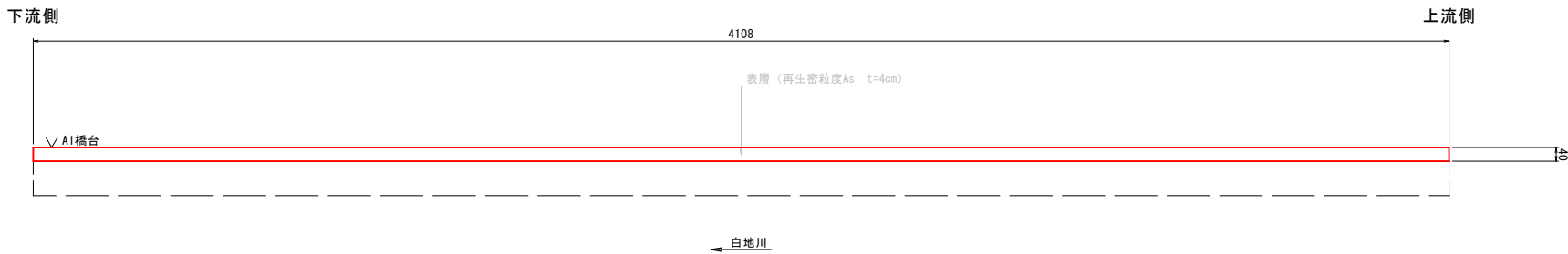
平面図 S=1:30



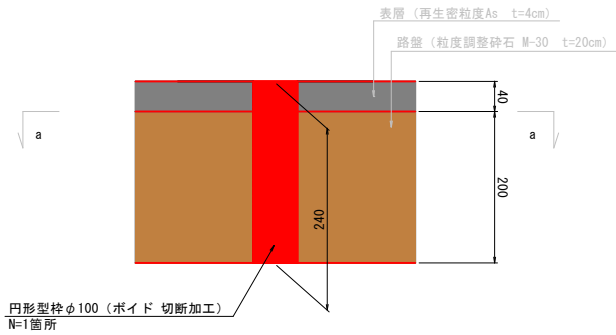
舗装構成 S=1:10



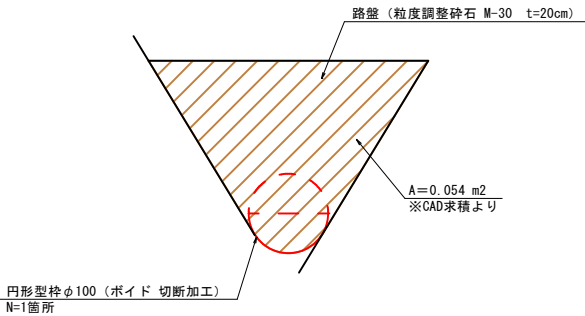
A-A 断面図 S=1:10



A部詳細図 S=1:5



a-a断面 S=1:5



舗装版切断工数量表

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
舗装版切断工	t=4cm	m	5.308	アスファルト舗装(車道部)

舗装版破碎工数量表

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
舗装版破碎工	t=4cm	m ²	2.130	起点側取付道路
搬運搬	舗装版破碎	m ²	0.085	起点側取付道路
処分	がれき類	t	0.200	起点側取付道路

アスファルト舗装工数量表

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
表層	再生密粒度As t=4cm プライムコート	m ²	2.185	起・終点側取付道路
路盤	粒度調整砕石 M-30 t=20cm	m ²	0.054	終点側取付道路(A部のみ)
型枠	円形型枠φ100 (ポイド)	箇所	1	ポイド 切断加工

※ 注記

- ①現況一般図は、既往図書によるものではなく、限りなく近接して形状を測定し作図したものであるが、施工時は事前に現地を再確認(再計測)し、必要に応じて適宜修正を行うこと。
- ②型枠ポイドについては施工時、半円形状に加工する必要がある。

路線名	白地4号線		
町道白地4号線(無名橋125)橋梁補修工事			
図 名	無名橋125 舗装打替え工図		
位 置	岩美町大字白地 地内		
縮 尺	図示	単 位	mm
図 号	全 9 葉中の内 8		
岩美町 建設水道課			

$S = 1 : 3 C$

側 面 図



断面图



平面图



終 点 側

下流側

上流側

白地川

※ 注記

路線名	白地4号線		
町道白地4号線(無名橋125)橋梁補修工事			
図 名	無名橋125 吊り足場工 (参考図)		
位 置	岩美町大字白地 地内		
縮 尺	図示	単 位	mm
図 号	全 9 葉中の内 9		
岩美町 建設水道課			